iPod/iPhone対応FMクロックラジオドック **保証書** 持込修理

TC-50

型　　名	TC-50	
無料修理保証期間	本　　体	お買い上げ年月日　　　　年　　月　　日より1年間
お 客 様	ご芳名 ご住所	様 ☎ 〒
販 売 店	店名 住所	☎ ㊞

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束したものです。
上記「無料修理保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

●所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店へお申し出ください。
●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理いたします。なお修理に代えて製品本体交換又は代替品交換とさせて頂く場合がありますので、ご了承ください。
なお、調査報告書の提出依頼等、製品の修理・交換以上の責はご容赦ください。
2.ご転居、贈答品等で修理依頼ができない場合には、キュリオムサポートセンターへご相談ください。【キュリオムサポートセンター: 0570-00-9106 受付時間：月～金午前10時～午後5時30分（土・日・祝祭日・年末年始を除く）※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合があります。】
3.保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
（イ）使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
（ロ）お買上げ後の転倒、輸送、落下等による故障及び損傷。
（ハ）火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
（ニ）一般家庭以外（業務用、車両·船舶への搭載）に使用された場合の損傷。
（ホ）本書のご提示がない場合。
（へ）本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
4.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。
※本保証書に記載された個人情報は本機の保証・サービスを目的としており、それ以外の目的で使用することはありません。

株式会社 山善
家庭機器事業部

関東営業部　〒110-0015　東京都台東区東上野2丁目1番11号サンフィールドビル5階
大阪営業部　〒550-8660　大阪市西区立売堀3丁目2番5号
名古屋営業部　〒456-8588　名古屋市熱田区白鳥2丁目10番10号
九州営業部　〒812-8578　福岡市博多区博多駅南2丁目9番11号
東北営業部　〒984-8686　仙台市若林区御町3丁目7番7号

1206-1

TC-50

ご使用になる前に
この取扱説明書（保証書付）を最後までお読みのうえ正しくお使いください。

保証書付

iPod/iPhone対応FMクロックラジオドック

FM clock radio with dock for iPod and iPhone

この度は、本製品をお買上げ頂き誠にありがとうございました。
この取扱説明書（保証書付）は、大切に保管してください。
お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じた時にお役立てください。

日本国内専用　FOR USE IN JAPAN ONLY
本製品は家庭用として作られており、業務用には使用出来ません。室内での使用に限ります。

商品に関するお問い合わせ

キュリオムサポートセンター

0570-00-9106

受付時間
月～金　午前10時～午後5時30分
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）
※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ
E-mail: support@qriom.com
ホームページ: http://www.qriom.com

安全にご使用いただく為に

商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

*1: 重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

△は、注意を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

発煙や変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、電源プラグが冷えたのを確認しコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。

電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む

交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となります。

分解・修理・改造はしない

感電・火災の原因となります。

内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

雷が鳴り出したら、アンテナ・電源コードに触れない
野外で使用していて、雷が鳴り出したら、アンテナをたたんで安全な場所に避難する

感電の原因となります。

機器の上に物を置いたり、異物を入れたりしない

金属類（クリップや針、コインなど）や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、感電・火災の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所に置いたり使用したりしない

火災・感電の原因となります。
降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

落としたり、強い衝撃を与えてキャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

内部に水や異物等が入ったらすぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に、点検をご依頼ください。

⚠警告

電源コードを取り扱うときは、つぎのことを守る

- ・傷つけない
- ・延長するなど加工しない
- ・加熱しない・引っ張らない
- ・重い物を載せない・はさんだりしない
- ・無理に曲げない・ねじらない
- ・束ねたりしない

守らないと、火災・感電の原因となります。

電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜きゴミやほこりをとる

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。

次のような場所には置かない

- ・風呂場など、水がかかったり、湿気の多い場所
- ・雨、きりなどが直接入り込むような場所
- ・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・炎天下の車内
- ・ほこり、油煙の多い（調理場など）場所
- ・振動の強い場所
- ・腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど）の発生する場所
- ・極端な高温、低温、温度変化の激しい場所
- ・ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所

火災・感電の原因となります。

⚠注意

長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

機器の上に乗らない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。
特にお子様にはご注意ください。

電源プラグをコンセントから引き抜くときは、電源プラグを持って引き抜く

コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因となります。

ヘッドホン、イヤホンの音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きい音量で長時間聞き続けると、聴力障害の原因となります。

持ち運ぶときは、アンテナをたたみ、電源プラグをコンセントから抜く

けがやコードが傷つき、火災・感電の原因となります。

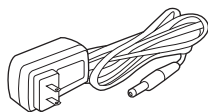
免責事項について

- ●地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ●この商品の不具合により録音されなかった場合の録音内容の補償については、ご容赦ください。
- ●取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

本体付属品リスト

YWR-1500梱包には、下記のものが同梱されています。

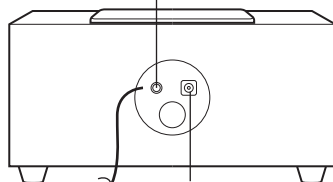
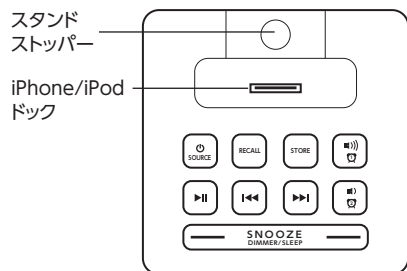
本　体

スタンド

AC アダプター

取扱説明書

保証書付

各部の名称

前　面

背　面

操作パネル

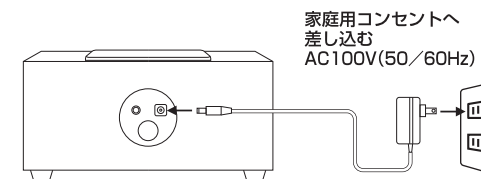
■操作パネルボタン

①⏻電源/SOURCEボタン
②RECALL(リコール)ボタン
③STORE(ストアー)ボタン
④アラーム1/音量+ボタン
⑤再生/一時停止ボタン
⑥スキップ(戻る)ボタン
⑦スキップ(次へ)ボタン
⑧アラーム2/音量−ボタン
⑨スヌーズボタン

電源について

1. 本体背面のDCジャックに5VのACアダプタを差し込み、もう一方を家庭用コンセントへ差し込んでください。
2. 本体にACアダプターが接続されると時間が表示されます。(初期状態では正しい時間は表示されません。)
3. ⏻電源/SOURCEボタンを短押しして電源を入れてください。
4. スタンバイモードにするには⏻電源/SOURCEボタンを長押しします。(時間表示は消えません。)

お願い

- 電源コードを抜き差しするときは、電源ボタンを押して、ディスプレイに時間のみが表示されている状態にしてから行ってください。
- 本機を使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

時計合わせ

手動で時刻を設定する

1. スタンバイモードから、時刻設定を入力するにはSTOREボタンを長押しします。
2. 時間の桁が点滅表示されたら、[戻る]・[次へ]ボタンを押して【時間】を合わせ、STOREボタンを押して決定します。
3. 次に、分の桁が点滅表示されたら、[戻る]・[次へ]ボタンを押して【分】を合わせ、STOREボタンを押して決定すると、クロックモードに戻ります。

時間の自動同期

時刻は、iPod/iPhoneがドッキングされると自動的にiPod/iPhoneの時刻と同期します。

注意

●iPhone標準アプリの『時計』内のアラームは同期しません。
●iPod/iPhoneの最も近い時間に同期します。
その際、本機とiPod/iPhone間には最大59秒の差があります。

アラーム時刻の設定

本機は、アラーム時刻を2つ設定することができます。アラーム1ボタンの設定方法同様アラーム2も設定できます。

1. スタンバイモードでアラーム1ボタンを長押しします。
2. 時間の桁が点滅表示されたら、[戻る]・[次へ]ボタンを押して【時間】を合わせ、アラーム1ボタンを押して決定します。
3. 次に、分の桁が点滅表示されたら、[戻る]・[次へ]ボタンを押して【分】を合わせ、アラーム1ボタンを押して決定します。
4. ディスプレイにアラームソースが表示されます。[戻る]・[次へ]ボタンを押してアラームソースを選択し、アラーム1ボタンを押して決定します。

アラームソースのディスプレイ表示

FMラジオ

ブザー

1 iPhone / iPod

5. アラームの音量レベルを調節します。[戻る]・[次へ]ボタンを押して音量レベルを調節し、アラーム1ボタンを押して決定します。

注意

●アラーム設定、アラームの有効/無効の設定はスタンバイモードのときのみ設定できます。

スヌーズボタンの機能

スヌーズ機能

1. 設定した時刻にアラームが鳴ったとき、スヌーズボタンを押すと約9分後に再度アラームが鳴ります。
2. アラーム設定を停止するには、電源ボタンを押します。(アラーム予約のLEDランプが点滅から点灯に変わります)

スリープ機能

任意のプレイモードで、スヌーズボタンを押して、スリープまでの時間を設定します。スヌーズボタンを押すと90分からオフまで10分単位で選択できます。

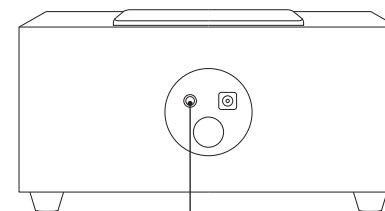
明るさ調節

スタンバイモードでスヌーズボタンを押すとディスプレイの明るさを調整します。

iPod / iPhoneの再生

1. ⏻電源/SOURCEボタンを押してiPod/iPhoneモードを選択します。
2. [戻る]・[次へ]ボタンを押して曲を選択します。(iPod/iPhone本体でも曲を選択することができます。)
3. 再生を一時停止するには、再生/一時停止ボタンを押します。
4. iPod/iPhoneモードを終了するには、電源ボタンを押します。

その他の音源を聴く

1. ⏻電源/SOURCEボタンを押してAVモードを選択します。
2. 本機背面にある外部機器入力端子に他の機器端子を繋ぐことで外部からの音声を本機から出力することができます。他の機器に付属の取扱説明書に従ってください。

外部入力端子

FMラジオを聴く

FMラジオの選局

1. 電源オン状態で⏻電源/SOURCEボタンを押してモードを選択します。
2. ディスプレイにFMの周波数が表示されます。
3. [戻る]・[次へ]ボタンを押してお好みのラジオ局を選択してください。[戻る]・[次へ]ボタンを長押しすることで利用可能な周波数を自動的にチューニングすることができます。

お好みのFM局を保存する

1. お好みのFMラジオ局を選択します。
2. 選択したFMラジオ局を保存するにはSTOREボタンを押します。
3. メモリ番号を[戻る]・[次へ]ボタンで選択し、再度STOREボタンを押すことで選択したFMラジオ局を保存することができます。(最大20局まで保存することができます。)

保存したラジオ局の呼び出し

FMラジオモードでRECALLボタンを押します。その後、[戻る]・[次へ]ボタン押して保存したラジオ局を呼び出します。

使用可能なiPod / iPhone

iPhone4S 16GB/32GB/64GB / iPhone4 16GB/32GB / iPhone3GS 8GB/16GB/32GB / iPhone3G 8GB/16GB / iPhone 4GB/6GB/16GB

iPod Touch 第4世代 8GB/32GB/64GB / iPod Touch 第3世代 32GB/64GB / iPod Touch 第2世代 8GB/16GB/32GB/64GB

iPod Classic (2009) 120GB/160GB / iPod Classic (2007) 160GB / iPod Classic 80GB / iPod 第5世代 60GB/80GB / iPod 第5世代 30GB

iPod Nano 第6世代 8GB/16GB / iPod Nano 第5世代 8GB 16GB / iPod Nano 第4世代 8GB/16GB / iPod Nano 第3世代 4GB 8GB / iPod Nano 第2世代 2GB/4GB/8GB

仕　様

電源	DC5V	本体寸法	210(幅)×109(高さ)×130(奥行)mm
定格消費電流	2.5A	質量	約1.1kg　(ACアダプター含まず)
実用最大出力	2.5W×2	付属品	ACアダプター・スタンド 取扱説明書（保証書付）
受信周波数	FM 76.0 〜 90.0MHz		

●仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。
●この商品は、日本国内用に設計・販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

保証とアフターサービス

保証書

●この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証書欄の『お買い上げ年月日』と『販売店印』の記入をお受けください。
●保証期間はお買い上げの日から1年間です。詳細は保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

●本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
●補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。
●消耗部品のご注文などについては販売店にご相談ください。

保証期間中は

お買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理致します。
保証期間中であっても有料となる場合がございます。

保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店かキュリオムサポートセンターにお問合わせください。
※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。

キュリオムサポートセンター
ナビダイヤル 0570-00-9106

受付時間
月〜金　午前10時〜午後5時30分
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

メールでのお問い合わせ
E-mail : support@qriom.com
ホームページ: http://www.qriom.com

個人情報のお取り扱いについて

株式会社　山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを受託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

愛情点検	長年ご使用の機器の点検をぜひ		
	このような症状はありませんか	●ACアダプターのコードが傷んでいる ●煙が出る ●変な臭いがする ●その他の異常や故障がある	故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

※本機を廃棄される場合は、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。